

- 本製品は赤外線通信可能なカメラ付き携帯電話に対応しています。
（※携帯電話の機種によっては、赤外線通信可能であっても画像送信できないものもありますのでご注意ください。
 ※最新の対応機種については、チェキプリンターケータイサイト（http://cheki.jp）にてご確認ください。）
- チェキ用フィルム使用。

使用説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この説明書には、フジフィルム カメラ付きケータイ用「チェキプリンター NP-1」の使い方がまとめられています。内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。なお、携帯電話の機種によっては画像を送信できない場合があります。詳しくは携帯電話の使用説明書をご確認ください。

このようなときは…

■プリンターがこのようなときは…

このようなときは	考えられる原因	こうしてください
プリントできない。	① 電池が消耗している。 ② 電池の入れ方が間違っている。 ③ 電源ONのまま何も操作をしないで1分間以上放置していた。 ④ フィルムカウンターが「0」になっている。 ⑤ フィルムカウンターが“-”になっている。 ⑤-1 フィルムパックが入っていない。 ⑤-2 フィルムバックドアが開いている。	① 電池を交換します。 ② 電池を正しく入れてください。 ③ POWERボタンを押して、電源を入れてください。 ④ フィルムパックを取り出し、新しいフィルムパックを入れてください。 ⑤ フィルムバック確認窓とフィルムバックドアをご確認ください。 ⑤-1 新しいフィルムパックを入れてください。 ⑤-2 フィルムバックドアをしっかりと閉めてください。
フィルムパックが入らない、またはスムーズに入らない。	① プリントしようとしているフィルムパックがこのプリンターに適さない。 ② 入れ方が正しくない。	① フジフィルム インスタントカラーフィルム instax miniを使用します（他のフィルムは使用できません）。 ② フィルムパックの黄色の線とプリンターの位置合わせマーク(黄)を合わせて入れます。
通信途中でインジケータランプが遅い点滅から点灯に変わり、プリントが出てこない。	① 携帯電話との通信が一定時間中断された(角度・距離・障害物などにより正しく通信できなかった)。 ② テレビやビデオのリモコンなどの赤外線通信機器やノイズを発生する機器により影響を受けた。	① 正しい画像送受信範囲をご確認の上、再度送信してください。 ② 他の赤外線機器の影響を受けない場所で操作してください。
携帯電話から送信したが、インジケータランプが点滅しない(携帯電話との通信ができない)。	① ご使用の携帯電話が本製品に対応していない。 ② 携帯電話の赤外線ポートが赤外線受光部の方向に向いていない。 ③ 角度・距離・障害物などにより、正しく通信できなかった。 ④ 赤外線通信に何らかの障害が生じた。	① 下記URLから対応携帯電話機種をご確認ください。 http://cheki.jp（携帯電話から） http://www.fujifilm.co.jp/chekipri/taiou.html（パソコンから） ② お手持ちの携帯電話の赤外線ポート位置をご確認の上、正しい画像送受信範囲で再度送信してください。 ③ 正しい画像送受信範囲をご確認の上、再度送信してください。 ④ 電源を一度OFFにして、再度電源を入れ直してください。

*本製品は、パソコン・PDAとの赤外線通信については動作保証いたしません。

■出来上がったプリントがこのようなときは…

このようなときは	考えられる原因	こうしてください
出来上がったプリントが白っぽい。	① 明るさ調整が☉[LIGHTEN]にセットされている。 ② 使用時の温度が低い(+5℃以下)。 ③ フィルムを使い切る前にフィルムバックドアを開けたのでフィルムが感光した。	① 明るさ調整を[NORMAL]（表示なし）にセットします。 ② 本製品の使用温度範囲は+5℃から+40℃です。使用温度範囲内でご使用ください。また、送り出されたプリントをポケットの中などで温めます。 ③ 新しいフィルムパックを入れてください。
出来上がったプリントが暗い。	① 明るさ調整がⓀ[DARKEN]にセットされている。 ② 使用時の温度が高い(+40℃以上)。	① 明るさ調整を[NORMAL]（表示なし）にセットします。 ② 本製品の使用温度範囲は+5℃から+40℃です。使用温度範囲内でご使用ください。また、送り出されたプリントを熱いものの上や近くに置かないでください。
画面にむらがある。	① 取り出しやすくプリントに圧力が掛かった。 ② フィルムがスムーズに送り出されなかった。	① 画面内を押さえたり、曲げたりしないでください。 ② フィルム出口を指などでふさがないようにください。

液晶表示部に「ERROR」が表示されたときは…

プリンターの液晶画面に「ERROR」が表示された場合は、エラー番号をご確認の上、プリンターの電源を一度OFFにしてください。各エラー処置の後、電源を入れ直して送信してください。

■主なエラー内容

*「ERROR」点滅時には、フィルムカウンターでエラー番号を表示します。

エラー番号	考えられる原因	こうしてください
3	プリンターのメモリー画像に不具合が発生した。	再度データを送信してください。
4	送信したデータがJPEG画像ではない(例：アドレス帳やスケジュールなど)。	お手持ちの携帯電話のカメラ機能で撮影したJPEG画像を送信してください。
6	お手持ちの携帯電話のカメラ機能で撮影した画像以外のJPEG画像を送信した。	お手持ちの携帯電話のカメラ機能で撮影したJPEG画像を送信してください。
7	送信したデータの画像サイズが対応範囲外である。	プリント可能な画像サイズに変更して撮影してください。
9	送信したデータの容量が大きい。	プリント可能な画像サイズに変更して撮影してください。
12	プリントする場所の温度が低すぎる。	+5℃から+40℃の温度範囲内でプリントしてください。なお、寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなどに、プリンターの内外部に水滴がつく(結露する)と故障の原因となりますのでご注意ください。
13	プリントする場所の温度が高すぎる。	+5℃から+40℃の温度範囲内でプリントしてください。

*上記以外のエラー番号が表示された場合には、弊社サービスステーションへお問い合わせください。

主な仕様

プリント方式	インスタント写真方式
使用フィルム	フジフィルム インスタントカラーフィルム instax mini (チェキ用フィルム)
フィルムサイズ	86mm×54mm
プリント画面サイズ	62mm×46mm
プリント画素数	480×640ドット
プリント解像度	10.0ドット/mm (254dpi)
プリント階調	RGB各色 256階調
プリント時間	フィルムへの書き込み〜フィルム送り出しまで：約15秒 フィルム送り出し〜画像出現まで：約24秒(+25℃の場合)
インターフェース	赤外線インターフェース
プリント可能な画像データ形式	JPEG
プリント可能な画像データサイズ	最大1664×1248ピクセル 約650kバイトまで
その他の機能	もう一枚プリント：REPEATボタンにより、最後の画像を再プリント可能 明るさ調整：☉(LIGHTEN)=明るめ Ⓚ(DARKEN)=暗め 電動式
フィルム送り出し	フィルムカウンター(残数表示式) 明るさ調整☉ 電池容量 ERROR表示
液晶表示	リチウム電池 CR2 2本 プリント可能枚数：約100枚(当社試験条件による)
電源	2.5W(プリント時)
消費電力	フィルムバック確認窓付き
その他	120.5mm×45.0mm×108.0mm(突起部除く) 250g(電池・フィルム別)
大きさ&質量(重さ)	

*仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

●本製品についてのお問い合わせは…

PIサポートセンター
TEL 0424-81-1697

固定の一般電話からはこちらをご利用いただけます。

ナビダイヤル ☎ **0570-00-1080**

（*全国どこからでも市内通話料金をかけることができます。
 *携帯電話、PHSなどからはご利用いただけません。）

受付時間：月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:40(土日祝祭日、年末年始、夏期休暇を除く)

●本製品の関連情報は下記のサイトまたはホームページをご覧ください。

携帯電話から <http://cheki.jp>
 パソコンから <http://www.fujifilm.co.jp/chekipri/index.html>

●修理の受付は…

札幌	富士フィルムサービスステーション 〒060-0002 札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館	TEL (011) 222-3973
仙台	富士フィルムサービスステーション 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル	TEL (022) 265-2149
東京	富士フィルムサービスステーション 〒105-0022 東京都港区海岸1-9-15 竹芝ビル	TEL (03) 3436-1315
富士フオトサロン 東京	〒104-0061 東京都中央区銀座5-1 銀座ファイブ	TEL (03) 3571-9411
名古屋	富士フィルムサービスステーション 〒460-0008 名古屋市中区栄1-12-19	TEL (052) 202-1851
大阪	富士フィルムサービスステーション 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-2-8 大阪長谷ビル	TEL (06) 6260-0915
富士フオトサロン 大阪	〒530-0001 大阪市北区梅田1-9-20 大阪マルビル	TEL (06) 6346-0222
広島	富士フィルムサービスステーション 〒732-0816 広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター	TEL (082) 256-3511
福岡	富士フィルムサービスステーション 〒912-0018 福岡市博多区住吉3-1-1	TEL (092) 281-4863

※土曜、日曜、祝日、年末年始は休業させていただきます。その他夏期等休業させていただく場合があります。
 ●東京：富士フィルムサービスステーションは、通常の土曜日(祝日、年末年始、夏期休暇以外)は営業しております。ただし、受け渡し業務のみとなります。
 ●富士フオトサロン・東京、大阪は受け渡し業務のみです。
 ●富士フィルム製品のお問い合わせは…
 お客様コミュニケーションセンター（月曜日～金曜日 午前9：30～午後5：00）TEL (03) 3406-2981

富士写真フイルム株式会社
 〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30 <http://www.fujifilm.co.jp/>

Printed in Japan BB17674-100 FGS-406101-FG-01

- ① ユーザー登録の受付
 NP-1をご購入された方のユーザー登録をお願いします。
- ② 最新の対応機種の確認
 NP-1が対応している携帯電話の最新機種をご確認いただけます。
- ③ 『チェキプリンター用 i アプリ』のダウンロード
 NTTドコモの携帯電話をご使用の方へ「チェキプリンター用 i アプリ」をご用意いたしました。携帯電話側にあらかじめダウンロードすると、撮影から赤外線通信までの操作をより簡単に行えます。ダウンロードは無料*ですので是非お楽しみください。
(本アプリの対応機種につきましてはサイトにてご確認ください。)

*ダウンロード時のパケット通信料はおお客様のご負担になります。

安全にご使用いただくために

- この製品および付属品は、プリント以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告	⚠ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告
⚡ 絶対に分解しないでください。感電の恐れがあります。
⚡ 落下などにより内部が露出したときは、絶対に触れないでください。
🔥 プリンター(電池)が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じたときは、ただちに電池を取り出してください。発火ややけどの恐れがあります(電池を取り出す際、やけどには十分ご注意ください)。
🔥 プリンターを水中に落としたり、内部に水または金属や異物などが入ったときは、ただちに電池を取り出してください。発熱・発火の恐れがあります。
⚠ 引火性の高いガスが充満している場所や、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの近くでプリンターを使用しないでください。爆発や発火・やけどの恐れがあります。
⚠ プリンターは乳幼児の手の届かないところに置いてください。
⚠ 電池の分解、加熱、火中への投入、充電、ショートは絶対にしないでください。破裂の恐れがあります。
🔥 指定以外の電池を使わないでください。発熱・発火の恐れがあります。
⚠ 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合には、ただちに医師の診察を受けてください。
⚠ 赤外線を目に向けしないでください。目に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意
⚠ プリンターをめれた手で触ったりしないでください。感電の原因となることがあります。
⚠ 新しい電池と古い電池、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。また、電池の⊕⊖を誤って装てんしないようにご注意ください。電池の破裂、液もれにより、発火、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
⚠ プリンター内部の可動部に触れないでください。けがの原因となることがあります。

取扱上のお願

■プリンターの取り扱い

1. プリンターは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えないでください。また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
2. 長期間お使いにならないときは、電池を取り出して、湿気、熱、ほこりの影響の少ないところに保管してください。
3. 汚れをふき取るのにシンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
4. フィルム室に汚れやほこりがあると、フィルムを傷つけることがあります。フィルム室に汚れやほこりがつかないようにご注意ください。
5. 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
6. ナフタリンなど防虫剤のガスは、プリンターにもフィルムにも有害ですから、たんすなどへの収納は避けてください。
7. このプリンターはマイクロコンピュータによって制御されているため、ごくまれにプリンターが誤作動する場合があります。このようなときは、電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。
8. このプリンターの使用温度範囲は+5℃から+40℃です。
9. 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火や環境破壊の原因となることがあります。
10. 航空機内や病院など、携帯電話の使用を禁止されている場所でのプリンターのご使用はご遠慮ください。

11. 携帯電話からプリントする際は、ご使用の携帯電話の使用説明書をお読みの上、使用環境条件などを守って正しくお使いください。
12. プリンターに入れたフィルムは、できるだけ早くプリントしてください。他人の権利を侵害する行為、公序良俗に反したりしないように十分ご配慮ください。他人の権利を侵害する行為、公序良俗に反する行為や迷惑行為は、法令による処罰の対象や損害賠償請求の対象となります。

■フィルム、プリントの取り扱い

1. フィルムは、涼しい乾燥した場所に保管してください。特に閉めきった自動車の中などの極端に高温の場所に長時間放置しないでください。
2. プリンターに入れたフィルムは、できるだけ早くプリントしてください。
3. フィルムを極端に温度の低い場所や高い場所に置いてしまった場合は、通常の温度になじんでからプリントしてください。
4. フィルムは有効期限内にお使いください。
5. 空港の預け入れ荷物検査などでの強いX線照射を避けてください。未使用のフィルムにカブリなどの影響が出る場合があります。手荷物としての機内持ち込みをおすすめします(詳しくは各空港でご確認ください)。
6. プリントは強い光を避け、涼しく乾燥した場所に保存してください。

*外から入った異物やフィルムからもれた液によってプリンター内部が汚れた場合、プリントに黒スジが発生した場合は、富士フィルムサービスステーションにご相談ください。

アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領で修理させていただきます。お買上げ店または富士フィルムサービスステーションに直接お申し出ください。それ以外の責は、ご容赦いただけます。なお、保証、使い方などのご不明な点につきましては、上記に記載のお近くのサービスステーションをご利用ください。

●無料修理

故障した製品についてはお買上げ日、お買上げ店名の記入された、お買上げ日より1年以内の保証書が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲内で、無料修理させていただきます。
 *詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内であっても、下記のような場合はすべて有料となります。また運賃諸掛かりは、お客様にてご負担願います。
 1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
 2. 保証書にお買上げ日、お買上げ店名が記入されていない場合、または記載事項が訂正された場合。
 3. 富士フィルムサービスステーション以外で分解、修理されたもの。
 4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
 5. お取扱上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、プリンター内部への水・砂・泥の入り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、しょうのうのいった場所での保管)、お手入れの不備(かび発生など)により生じた故障。
 6. 前記以外で弊社の責に帰すことのできない原因により生じた故障。
 7. 各部位点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

●修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当てが困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

●修理部品の保有期間

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはお買

上げ店かお近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

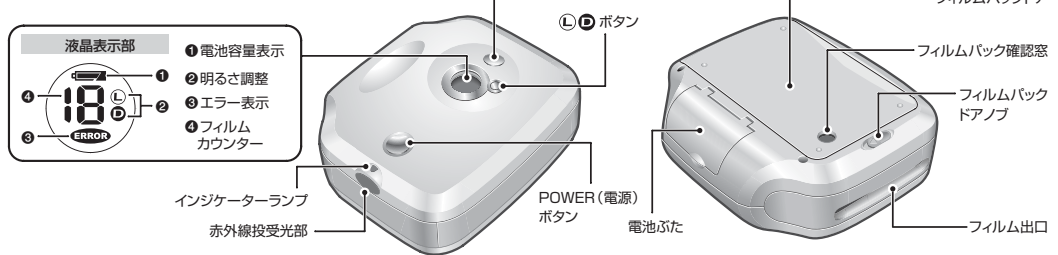
●修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. お買上げ店や富士フィルムサービスステーションで、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の状態によっては、事故となったフィルムなどを添えてくださると修理作業の参考になります。
3. 修理箇所のご指定がないときは、弊社では各部位点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
4. 修理料金が高く見込まれる修理のときは「〇〇〇〇円以上は連絡してほしい」と金額をご指定ください。ご指定のないときは5,000円以内の料金で修理完了する場合は修理をすすめさせていただきます。
5. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理品から取り外してお手もとに保管してください。
6. 修理のために製品を郵送される場合は、お買上げ時の外箱などに入れてしっかりと包装し、必ず書留小包でお送りください。
7. 修理期間は故障内容により多少違いますが、厳重調整検査を行いますので、普通修理品の場合は富士フィルムサービスステーションで、お預かりしてから通常7～10日位をご予定ください。

●海外旅行中の故障

本製品の保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行中に故障や不具合が生じた場合は、持ち帰った後、国内の富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

各部の名称



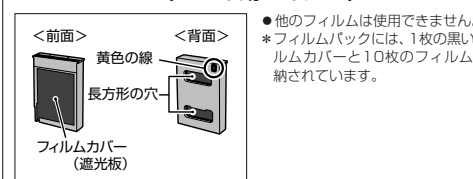
■使用する電池

リチウム電池 フジフィルムリチウム CR2 2本

- 2本とも、新しい同じ銘柄・種類のものを使用してください。
- フィルムパックを入れる前に電池を入れてください。
- 新しい電池で約100枚プリントできます(当社試験条件による)。
- 画像サイズ(ファイル容量)や使用温度その他により、プリント可能枚数は異なります。

■使用するフィルム

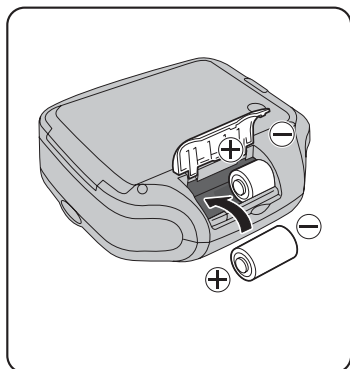
フジフィルム インスタントカラーフィルム instax mini (チェキ用フィルム)



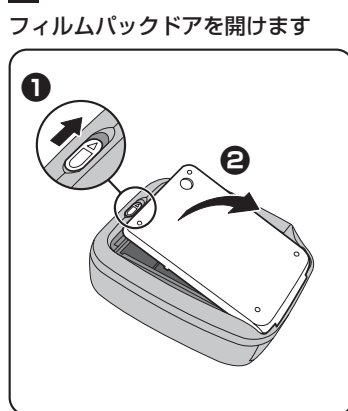
- 他のフィルムは使用できません。
- フィルムパックには、1枚の黒いフィルムカバーと10枚のフィルムが収納されています。

プリントの準備

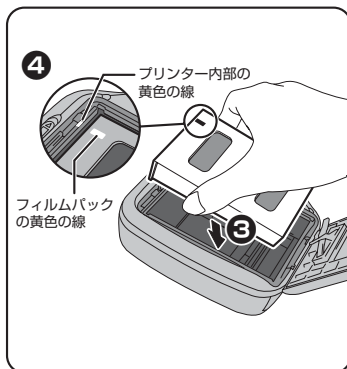
1 電池を入れます



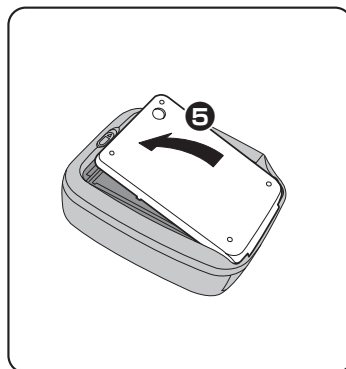
2 フィルムパックを入れます



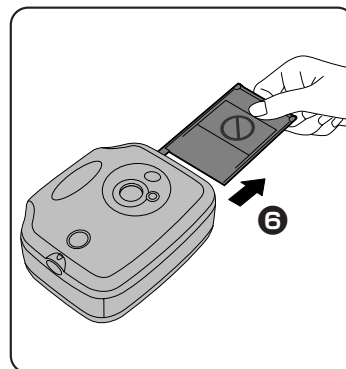
3 フィルムパックを入れます



4 フィルムバックドアを閉めます



5 フィルムカバーを取り除きます

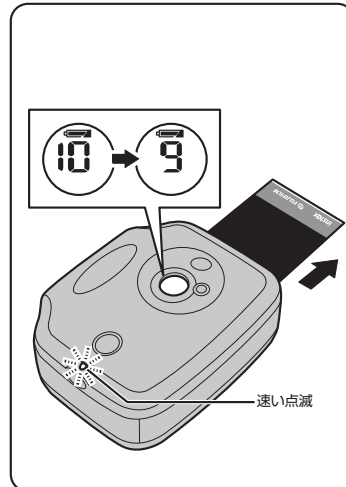
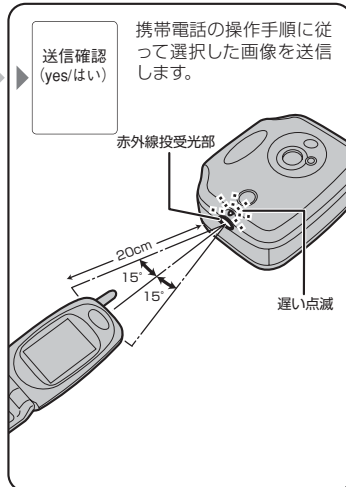
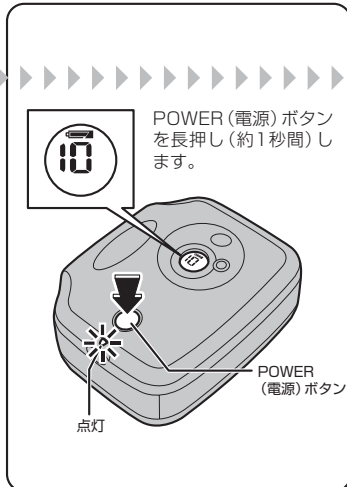


6 電池を入れます

- 電池は⊕⊖の方向を電池室内の表示に合わせて入れてください。
- 電池が入っていることを確認してから、直射日光を避けて行ってください。
- ほごりが多い場所ではフィルム交換をしないでください。
- フィルムパックはプリンターに入れる直前に内装袋から取り出し、直接プリンターへ入れてください。フィルムカバー、背面2カ所の長方形の穴は絶対に押さないでください。まっすぐ落とすように入れてください。
- フィルムパックの黄色の線をプリンター内部の黄色の線に合わせます。
- ひとりで閉めてください。途中で止めたり、完全に閉まる前に開け閉めすると、フィルムが感光する恐れがあります。
- モーターの音が止まったらフィルムカバーを取り除きます。

プリントしよう

1 携帯電話で画像を選択します 2 赤外線通信を選択します 3 プリンターの電源を入れます 4 携帯電話から画像を送ります 5 受信後約15秒でフィルムが出ます



もう一枚プリント

REPEATボタンを押すだけで、直前にプリントした画像を何枚でもプリントできます。



電源を切っても、前回プリントした画像を記憶しています。

- 記憶している画像の消去
① ② ボタンを押しながら電源を入れると、記憶している画像が消去されます。
- 記憶している画像が完全に消去されると、REPEATボタンを押してもエラー-3が表示されプリントしません。
- 新しい画像を送受信すると、記憶している画像は書き換わります。
- 500バイト以上の画像を送信した場合は、電源を切ると「もう一枚プリント」はできません。
- 連続でプリントすると、色味が少し変わる場合がありますのでご注意ください。

- *携帯電話の機種により画面の表示名称が異なります。
- *画像を表示すると送信できない機種もあります。
- *操作方法は携帯電話の機種により異なりますので、お手持ちの携帯電話の使用説明書をご覧ください。

- 液晶表示部でフィルムの残り枚数と、電池の容量を確認します。
- フィルムがなくなるとインジケータランプが点滅し、フィルムカウンターが「0」になります。
- 電源を入れたまま約1分間放置すると、自動的に電源が切れます。

- 赤外線ポートの位置は携帯電話の機種によって異なります。お手持ちの携帯電話の使用説明書をご覧ください。
- 画像送受信範囲は、携帯電話の赤外線ポートを赤外線受光部に向けて、上下左右各15°で約20cm以内です。
- 携帯電話とプリンターの間に何も置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や蛍光灯の直下では、正常に通信できない場合があります。
- テレビやビデオのリモコンなど他の赤外線通信機器やノイズを発生する機器がある場所では、正常に通信できない場合があります。
- 画像の送受信中はインジケータランプが遅く点滅します。
- データの送受信が終わるまで、携帯電話の赤外線ポートをプリンターの赤外線受光部に向けたままにして動かさないでください。

- インジケータランプが遅い点滅から点灯または速い点滅に変わって取り出してください。フィルムの先端を持って、フィルムを曲げないようにまっすぐ取り出してください。
- プリントしたフィルムは必ずその都度取り出してください。
- 約24秒後(+25℃の場合)から画像が出始めます。
- インジケータランプが点滅から点灯になると、次の画像を送受信することができます。

■画像サイズと送信時間

画像サイズにより赤外線送信時間は異なります。

主な画像サイズ(ピクセル)	320×240	640×480	1280×960
送信時間	約10秒	約20秒	約70秒

- *送信時間は、ファイル容量や携帯電話の機種によっても異なります。
- *ファイル容量の大きな画像を送信した場合は、送信時間が120秒位かかることがあります。

■プリントの余白

画像サイズにより、プリントに余白が出る場合があります。

<余白なしのプリント例>



640×480の場合

<余白ありのプリント例>

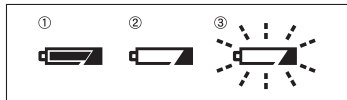


352×288の場合

■インジケータランプ表示について

表示	状態
点灯	準備完了(画像送信待ち)
遅い点滅	画像通信中/フィルム残数0/フィルムバックがない
速い点滅	プリント中

■電池容量表示について



- ① 点灯: 電池の容量は十分です。
- ② 点灯: 電池の容量が不足しています。新しい電池を準備してください。
- ③ 点滅: 電池の容量がありません。新しい電池に交換してください。

■プリント可能な画像サイズ、画像形式

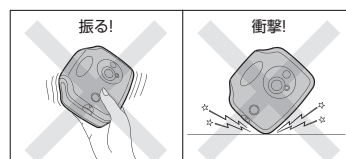
画像サイズ(ピクセル)	ファイル容量	形式
最大1664×1248	最大約650Kバイト	JPEG

■制限について

1. 基本的には、撮影した携帯電話からの静止画像がプリントできます。ダウンロードしたコンテンツや写真などは、携帯電話のセキュリティ設定により、プリントに制限があります。
2. アドレス帳やスケジュールなど、画像以外のデータはプリントできません。
3. 携帯電話の機種によっては、赤外線通信に制限があるため、大きなサイズの画像を送信できない場合があります。
4. 携帯電話の機種によっては、メモリーカードからの赤外線送信はできない場合があります。
5. 画像サイズによっては、プリントの仕上がりが(シャープネス、粗さなど)に影響します。
6. ファイル容量や携帯電話の機種などにより、赤外線通信に時間がかかる場合があります。
7. 携帯電話の機種や撮影条件により、プリントの仕上がりが(色味、画質など)に影響します。
8. プrintの仕上がりが、携帯電話の液晶画面の見え方と異なる場合があります。

■プリント中の注意

- *プリント中は、フィルム出口を指や物でふさがれないでください。
- *プリント中は本機を振ったり、衝撃や振動を与えないでください。



フィルムが終わったら

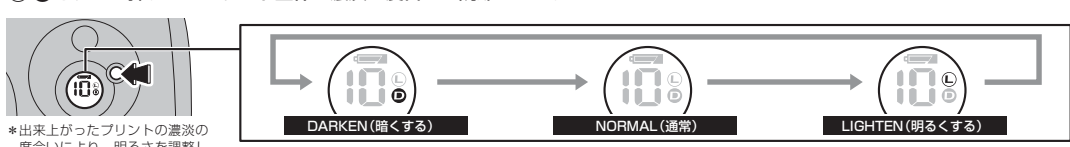


最後の1枚をプリントし終わると、フィルムカウンターに「0」が表示され、プリントできなくなります。

- フィルムが残っている状態では、絶対にフィルムバックドアを開けないでください。
- フィルムが感光する恐れがあります。
- フィルムカウンターがリセットされ、正しいプリント可能枚数が表示されません。

明るさ調整

① ② ボタンを押すと、プリント全体の濃淡の度合いを調節できます。



*出来上がったプリントの濃淡の度合いにより、明るさを調整してください。



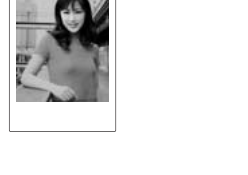
プリント全体が暗めになります。

- 被写体が白っぽくプリントされたときに設定してください。



NORMAL

通常はこの設定でプリントします。



NORMAL LIGHTEN

プリント全体が明るめになります。

- 被写体が暗い感じにプリントされたときに設定してください。



NORMAL

フィルムや出来上がったプリントを取り扱うときは...

プリントの仕上がりに

- +5℃から+40℃の温度でご使用ください。
- *気温が低いときには、すぐに上層のゆったりしたポケットの中などで約30秒間温めてください。
- *極端に熱いところに置かないでください(熱い砂やコンクリートの上、ストーブの近くなど)。
- *お手持ちの携帯電話の使用環境にご注意ください。
- 振らない
- 曲げない
- 折らない
- 画面内を手で触らない
- *送り出された直後のプリントは、画像が安定するまで直射日光を避けてください。また、プリントを振る、曲げる、折る、押さえる、こするなどしないでください。

美しいプリントは、「初めの30秒間の温度」が大切です。

注意

- このフィルムの内部には、黒色の腐食性(高アルカリ性)の液が含まれています。プリント後、約10分間でアルカリ性は弱まりますが、送り出された直後のプリントや未使用のフィルムを扱うときは、次のことを守ってください。



口に入れない (特に乳幼児やペットにはご注意ください)

切らない

引きはがさない

穴を開けない

万一、この液が皮膚や衣服などについたときは、速やかに水で充分洗ってください。また、目や口に入った場合はただちに多量の水で充分洗った後、医師の診察を受けてください。